



荒井まちのわく図書館

シェア型図書館を通じた多世代コミュニティの構築
～社会的処方できる地域丸ごとケアサポート～

【実施団体】

特定非営利活動法人まちあす

Hugくみ

1 事業実施団体について

事業実施団体の概要

特定非営利活動法人まちあす

在仙の社会福祉事業運営法人の10法人で2017年10月に設立。

「福祉」という言葉の中に含まれるネガティブなイメージを変え、より良い明日のために、次世代のために、何ができるかを考え、何よりも

「一歩を踏み出す」ことを大切に活動している。

～主な事業～

福祉関連の研修会・講演会・映画上映会・就労支援業務コーディネート・子ども食堂等

Hugくみ

2018年8月に設立。若林区の乳幼児の保護者が安心して子育てできるように、子育て世代に向けた子育て支援イベントの企画・運営。自主育児サークルの良さを広め、育児サークルの活動支援やPR活動のお手伝いそれに伴う広報活動等、育児サークル自体のサポートを行う。

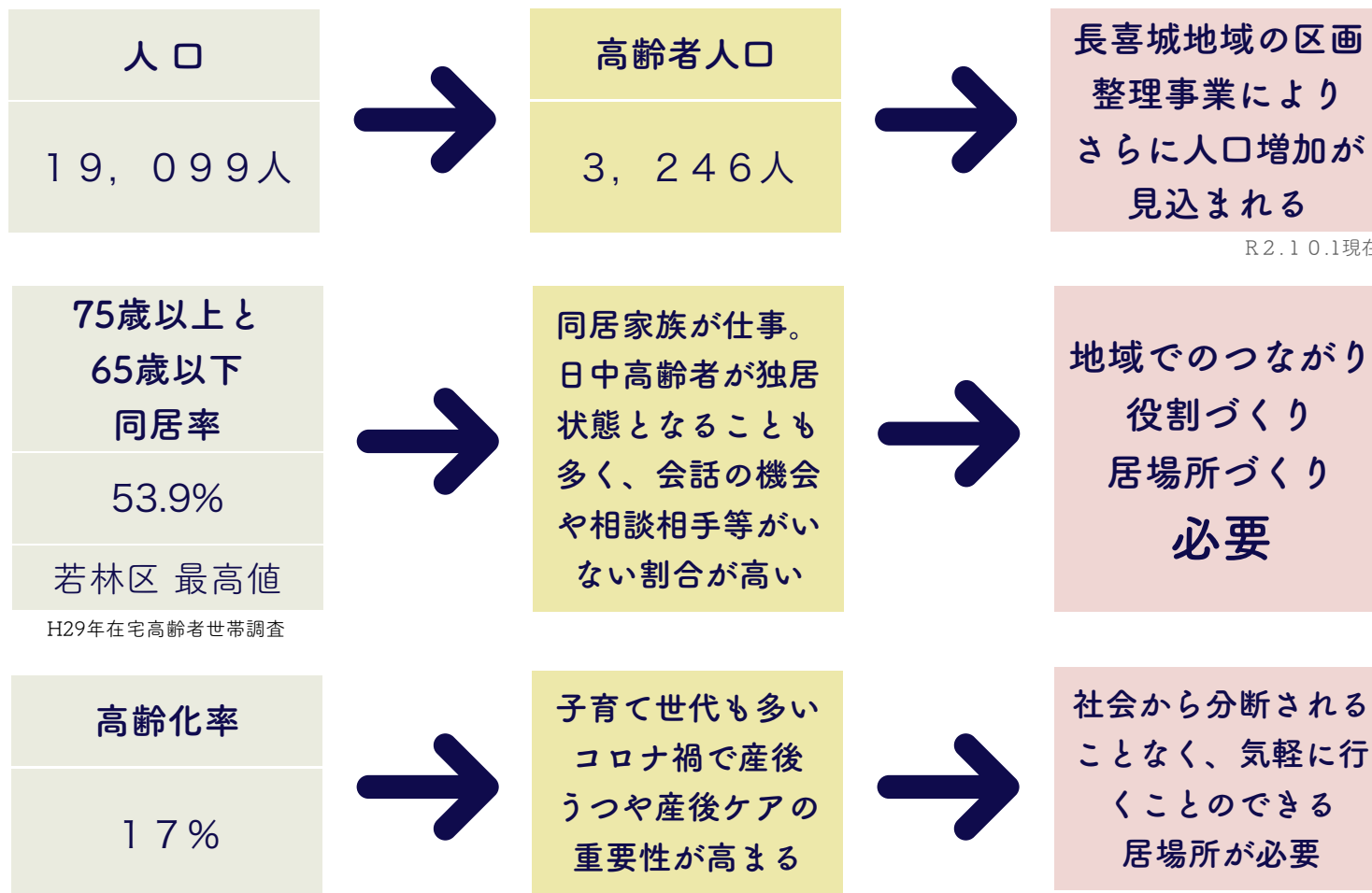
～主な事業～

育児サロン・出前サロン・Hugくみ通信『nicotto』配信・育児サークル相談窓口・新規立ち上げ支援

2 令和4年度の実施内容

(1) 課題

(1)課題の把握（七郷中学校圏域）



2 令和4年度の実施内容

(2) 事業の目的

**多様な世代に向けて、居場所づくりを通し
荒井周辺の地域共生社会の実現を目指す。**

※地域共生社会は、制度・分野ごとの『縦割り』や「支え手」「受け手」という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えてつながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく社会を指す

2 令和4年度の実施内容

(3) 令和4年度事業の目標

- ・ 地域交流人口の指標：施設利用者 延べ人数 1,000人/月
- ・ 連携団体・法人：20法人
- ・ 地域マップ5,000部制作 医療福祉関係、連携団体への配布。
- ・ 他地域で、事業立ち上げの相談受付 1～3件

<収益目標>

- ・ 一箱本棚オーナー：66,000円/月
(平均30名/月 収入2,200円x30名)
- ・ 講演会の開催：100,000円/回
(居場所づくり等社会福祉事業者とのシンポジウム等入場料)

一箱本棚オーナー制度は、約60個の本棚があり、**132,000円/月**程度の定期収入を目指す。他、商品販売ブースを作ることで、チャレンジショップや委託販売場所として提供することも考えており、テナント使用料や有償ボランティア制度の継続性を維持できるように収益目標を設定する。

2 令和4年度の実施内容

(4) 事業の実施体制

特定非営利活動法人まちあす

- ・ 事業全体のコーディネート
- ・ 各町内会や他団体、医療福祉事業所等との連携推進
- ・ 各種イベントの開催
- ・ 株式会社未来企画との設備、人材研修の調整
- ・ 会計管理

Hugくみ

- ・ 子育て世代への情報提供
- ・ 子育て関連機関との連携。
- ・ 他地域の子育てサークルとの連携
- ・ 子育て世代向けイベント開催

2 令和4年度の実施内容

(5) 事業スケジュールについて

- 4月 (図書館開設準備・一箱本棚オーナー募集
・図書フィルム貼り作業)
- 5月 (図書館開設準備・一箱本棚オーナー募集
・図書フィルム貼り作業)
- 6月 図書館オープン
- 7月 地域マップ打ち合わせ開始・福祉事業者等
による居場所づくり講演会開催
- 8月 小中高校生向け夏休み学習支援
・パンフレット等作成
- 9月 一箱本棚オーナー募集
- 10月 一箱本棚オーナー募集
- 11月 地域共生マップ配布
・一箱本棚オーナー募集
- 12月 地域共生マップ作成
・小中高校生向け冬休み学習支援
- 1月 一箱本棚オーナー募集
- 2月 一箱本棚オーナー募集
- 3月 小中高校生向け春休み学習支援

(6) 使用経費について

事業費総額	420万円
収入内訳	
仙台市助成金	300万円
自己資金	34万円
事業収入	86万円
支出内訳	
人件費	150万円
専門家謝礼	12万円
旅費	12万円
消耗品費	20万円
印刷・WEB制作費	110万円
通信運搬費	3万円
賃借料	110万円
その他経費	3万円

3 令和4年度事業の実施状況

令和4年度事業の実施状況について

- ▶ 2022年10月13日現在、一箱本棚オーナーは、32名。
一箱本棚オーナーを含めた店番LINEグループを作成し、開館日を増やしている。
- ▶ ホームページ及びパンフレットは制作済み
→ <https://machinowa.machius.com/>
- ▶ メディア掲載
6月27日 <とびらを開く>私設「荒井まちのわ図書館」多世代つながる場に
(河北新報 夕刊)
7月18日 仙台・荒井に私設図書館「さまざまな人、出会える場に」
(河北新報 夕刊)
8月25日 せんだいタウン情報 S-style2022年9月号
9月20日 本棚有料貸し 新たな図書館 (読売新聞 全国版)
9月21日 OH!バンドス (ミヤギテレビ)
10月 河北新報取材済み 今後掲載予定

3 令和4年度事業の実施状況

arai_machinowa [プロフィールを編集](#)

投稿29件 フォロワー486人 フォロワー中57人

荒井まちのわ図書館
 コミュニティセンター
 本好きな人も、子育てママさんも世代を超えて、多様な人が集まる本のある場所に。
 「すみません」より「ありがとう」が合言葉。
 #一箱本棚オーナー #みんとしょ #まちライブラリー
 運営 NPO法人まちあず・株式会社未来企画
 運営協力 Hugくみ
 仙台市若林区荒井3-2-2ディオホリⅢ 105号室
machinowa.machius.com

開館予定
 イベント案内
 学習サポート
 過ごし方
 本の寄贈
 駐車場案内
 新規

投稿
 保存済み
 タグ付けされている人

本棚オーナー今、おすすめの一冊

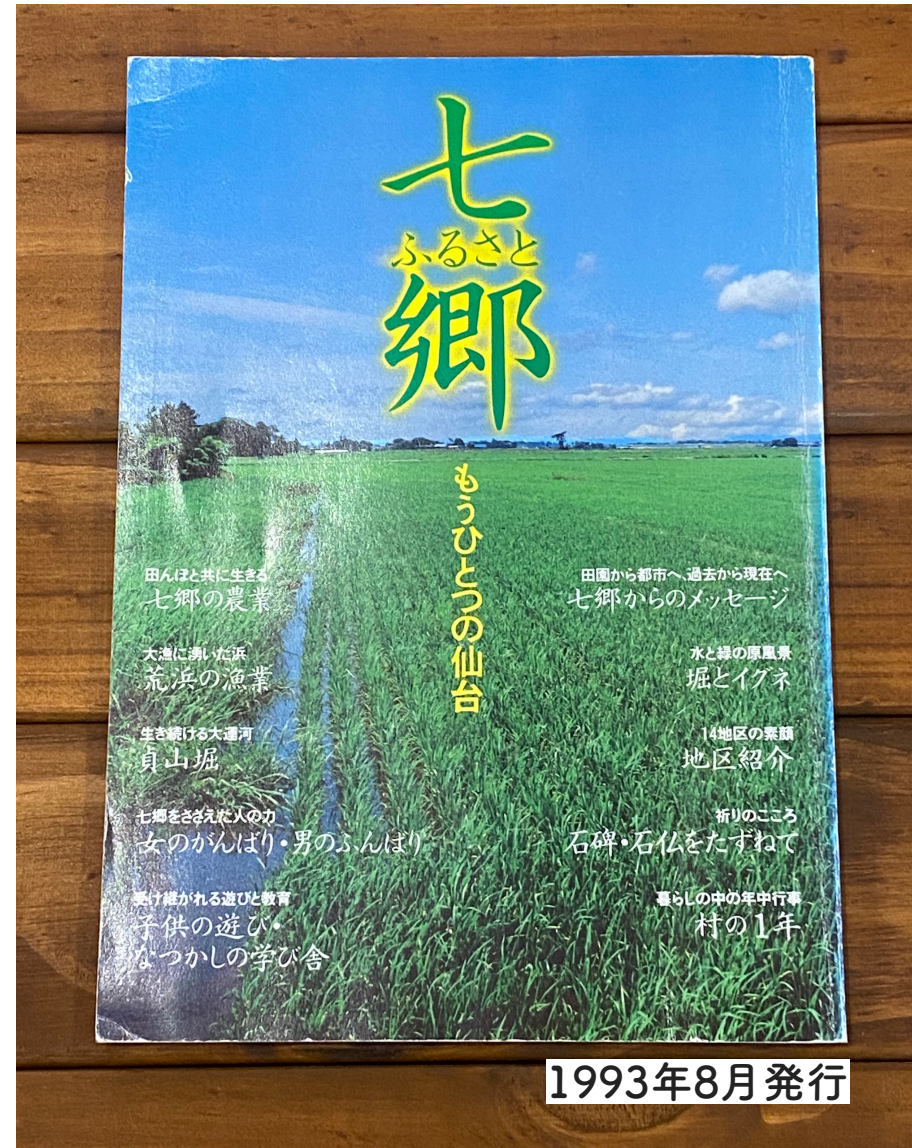
NO.3 ちーごさん

本棚オーナー今、おすすめの一冊

NO.2 大町さん

荒井まちのわ図書館

「すみません」より
「ありがとう」を言葉に



1993年8月発行